

県立学校における対応について

県内西部地区を中心に感染力の高いオミクロン株による感染が急拡大し、特別警報が発令されたことにより、各学校の感染防止対策の緊急点検をはじめ、以下の対応を行うこととし、緊張感を持ってより一層高いレベルの感染防止対策の徹底を指示。

◆ 緊急点検の実施

- ・市町村教育委員会と連携しながら、西部地区各学校の感染防止対策の緊急点検の実施について検討

◆ 西部地区県立学校の対応（1月19日（水）から当面の間）

<分散登校、分割授業等>

- ・密閉・密集・密接を回避するために、分散登校、分割授業・オンライン授業等を実施

（※特別支援学校については、児童生徒の居場所確保に向けた検討の上で対応を決定）

<学校行事> 各種学校行事は、中止又は延期

<部活動の対応> 部活動は、活動日を制限（土日は不可、平日2時間）

→感染リスクの高い接触プレーは実施しない

◆ 東部・中部地区の県立学校についても感染防止対策を徹底するとともに、授業等への対応を準備

- ◎市町村教育委員会にも上記内容を情報提供し、より一層感染防止対策を徹底するよう依頼
- ◎私立中・高等学校にも上記内容を情報提供し、県立学校と同様の感染防止対策の徹底を指導